

検討の観点と内容の特色

教育図書ホームページでも資料をダウンロードできます!
<https://www.kyoiku-tosho.co.jp>

▶ 教育基本法との関連

1 ~ 5 第一号 ~ 第五号

▶ 学習指導要領との関連

家庭分野の目標

- 6 生活の営みに係る見方・考え方
- 7 実践的・体験的な活動
- 8 生活を工夫し創造する資質・能力
- 9 家庭分野の目標(1)
- 10 家庭分野の目標(2)
- 11 家庭分野の目標(3)

指導計画の作成と内容の取り扱い

- 12 主体的・対話的で深い学び

- 13 特別支援教育
- 14 道徳科
- 15 個に応じた指導
- 16 安全・衛生教育
- 17 他教科との関連
- 18 ガイダンス
- 19 小学校との関連
- 20 発展的な学習内容
- 21 生徒の興味・関心

▶ 今日の課題への対応

- 22 指導経験の浅い先生の指導しやすさ
- 23 評価
- 24 カリキュラム・マネジメント

- 25 ICT教育
- 26 防災教育
- 27 オリンピック/パラリンピック教育
- 28 地域や学校の実態への対応
- 29 科学的視点
- 30 消費者教育
- 31 環境教育
- 32 伝統文化
- 33 キャリア教育
- 34 国際理解, グローバル教育

▶ 学びやすい学習への工夫

- 35 内容の系統性
- 36 人権, 福祉

- 37 表紙における学習内容
- 38 ユニバーサルデザイン
- 39 道具, 材料
- 40 資料, 統計
- 41 文章表現

▶ 造本・用紙・印刷

- 42 印刷の鮮明さ, 製本
- 43 特別支援教育
- 44 紙面の大きさ
- 45 表紙

▶ 教育基本法との関連

	検討の観点	内容の特色	対応ページ
1	第一号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	①他教科や小学校など、ほかの学習との関連をマークで示し、幅広い知識と教養が身につけられるよう配慮されている。 ②問題解決的な学習の手順をわかりやすく示し、生徒が問題を発見し課題を解決する活動例を多数取り上げることで、真理を求める態度を養うことができるよう配慮されている。	①リンクマーク 小学校家庭科(p.12)/道徳(p.18,28)/保健体育(p.38)/理科(p.74,80)/社会(p.240,258)/技術分野(p.256)/家庭分野(p.25,48,86)など ②学びを生かそう (p.32-33,66-67,102-103,158-159など) 生活の課題と実践(p.282-291)
2	第二号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	①生徒一人ひとりが身近な生活の中から問題を発見し、課題を設定して解決できるように、問題解決的な学習の例を多く示し、自主及び自律の精神を養うことができるよう配慮されている。 ②問題解決的な学習に適した実習題材を掲載し、題材を工夫するコーナーを設けることで、個人の価値を尊重して、創造性を培うことができるよう配慮されている。 ③保育園園長やシェフ、消費生活センター相談員など、さまざまな分野で活躍する方からのメッセージを掲載することで、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことができるよう配慮されている。	①学びを生かそう (p.32-33,66-67,102-103,158-159など) 生活の課題と実践(p.282-291) ②私のアレンジ (p.125,127,133,135,201,203,205など) ③メッセージ (p.31,49,63,184,191,229,247) センパイに聞こう! (p.35,69,161,211,235,281)
3	第三号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	①男女共同参画社会に関するコラムを掲載したり、イラストや写真で男女のバランスに配慮したりすることで、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるよう配慮されている。 ②地域で活躍している中学生や高齢者、幼児の様子がわかる写真などを多数掲載し、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うことができるよう配慮されている。 ③さまざまな人と助け合い、生活していく上で大切なことには「共生マーク」を示し、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うことができるよう配慮されている。	①男女共同参画社会を目指して(p.17資料) ②地域で活躍する中学生や高齢者の写真 (p.26-31) 幼児の様子がわかる写真(p.36-65) ②共生マーク (p.26-31,57,64,73,225)
4	第四号 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	今日の環境問題や、環境に配慮した消費生活を取り上げることで、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう配慮されている。	環境に配慮した消費生活(p.268-279)
5	第五号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	①日本の伝統的な年中行事や、衣食住の生活にかかわる日本の伝統文化を取り上げることで、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるよう配慮されている。 ②世界の衣食住文化を取り上げ、我が国の伝統と文化を尊重するとともに、他国を尊重する態度を養うことができるよう配慮されている。 ③日本の伝統的な文化にかかわることには「伝統文化マーク」を示し、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるよう配慮されている。	①年中行事と私たちの暮らし(巻頭図3-p.1)/地域の食文化を知ろう(p.150-153)/和服、ゆかたを自分で着てみよう(p.168-169)/日本の伝統的な住まい(p.216-217)など ②世界の衣食住(発展的な学習内容) (p.236-237) ③伝統文化マーク (p.55,121,150,154,168,216)



▶ 学習指導要領との関連

家庭分野の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

	検討の観点	内容の特色	対応ページ
6	生活の営みに係る見方・考え方を働かせること。	<ol style="list-style-type: none"> ①各学習の導入では、生徒や先生との対話の場面を通じて、生徒が身近な生活から見方・考え方の視点を通して気づきを得られるよう工夫されている。 ②問題解決的な学習ができる「学びを生かそう」のページでは、見方・考え方の視点に沿って知識や技能をふり返ることができるコーナーがあり、生徒が見方・考え方を意識しながら課題の解決に取り組めるよう配慮されている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①見つめる (p.14,18,26,28,38,40など) ②課題設定のヒント (p.25,33,67,79,103,159,177,189,209,233,263,279)
7	衣食住などに関する実践的・体験的な活動を行うこと。	<p>実践的・体験的な活動例が多数掲載され、活動を通して知識や技能が身につけられるよう配慮されている。</p>	<p>話し合ってみよう、調べてみよう など 話し合ってみよう(p.14,19,30,46)/考えてみよう(p.15,18,20,22,26,41)/やってみよう(p.17)/調べてみよう(p.28)/体験してみよう(p.29)/聞いてみよう(p.31,44)/比べてみよう(p.38)など</p>
8	よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造すること。	<ol style="list-style-type: none"> ①教科書全体を通して、持続可能な社会の構築について、生徒の興味・関心をひきつけ、自分にできることを考えることができるよう配慮されている。 ②問題解決的な学習を、手順に沿ってくり返し取り上げ、生活を工夫し創造する力が身につくように配慮されている。 ③実習題材は、基本の作り方をもとに、生徒一人ひとりが工夫を加えることができるよう、工夫の例が示され、生活を工夫し創造する力が身につくように配慮されている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①持続可能な社会 エシカルファッション(p.170)/SDGs(p.238-239)/3R(スリーアール)(p.275) 消費生活が社会や環境に与える影響 (p.268-279) ②学びを生かそう (p.32-33,66-67,102-103,158-159,176-177など) 生活の課題と実践(p.282-291) ③私のアレンジ (p.125,127,133,135,201,203,205など)
9	(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにすること。	<p>本文と資料が精選され、主体的・対話的で深い学びや実践的・体験的な活動を通して、知識や技能が適切に身に付けられるよう配慮されている。</p>	<p>本文掲載ページ(やってみよう) 教科書全体</p>
10	(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養うこと。	<p>問題解決的な学習を、手順に沿ってくり返し取り上げ、これからの生活を展望して課題を解決する力を養うことができるよう配慮されている。</p>	<p>学びを生かそう (p.32-33,66-67,102-103,158-159,176-177など) 生活の課題と実践(p.282-291)</p>
11	(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うこと。	<p>地域や社会で活躍している方や、専門学校へ進学した先輩など、学習にかかわりのある人たちからのメッセージを取り上げることで、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことができるよう配慮されている。</p>	<p>メッセージ (p.31,49,63,184,191,229,247) センパイに聞こう! (p.35,69,161,211,235,281)</p>  

指導計画の作成と内容の取り扱い

	検討の観点	内容の特色	対応ページ
12	主体的・対話的で深い学びが実現できるように工夫されているか。	「話し合ってみよう」「調べてみよう」など、実践的・体験的な活動を通して学ぶことができるワークが多数掲載され、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう工夫されている。	話し合ってみよう、調べてみよう など 話し合ってみよう(p.14,19,30,46)/考えてみよう(p.15,18,20,22,26,41)/やってみよう(p.17)/調べてみよう(p.28)/体験してみよう(p.29)/聞いてみよう(p.31,44)/比べてみよう(p.38)など
13	特別支援教育への配慮が適切にされているか。	①「実習は安全に取り組もう!」では、実習時の服装や取り組み方の注意点をとり上げ、安全に実習を行うことができるように配慮されている。 ②安全で衛生的な実習のために注意することにはマークを示し、安全で衛生的な実習を行うことができるように配慮されている。 ③教科書見開きで「見つける→学ぶ→ふり返る」の流れをくり返す構成や、問題解決的な学習のステップを揃えることで、生徒が決まった流れに沿って学習しやすいよう配慮されている。 ④ユニバーサルデザインフォントを使用し、従来より本文の文字サイズを大きくして、多くの生徒にとって読みやすい紙面になるように配慮されている。 また、中学校以降で学ぶ漢字には、見開きの初出でふりがなをふり、日本語の習得に困難がある生徒なども学習に取り組みやすいよう配慮されている。 ⑤カラーユニバーサルデザインの視点から紙面の配色に気を遣い、重要語句を青色の太字にすることで、多くの生徒に見やすい紙面となるように配慮されている。	①実習は安全に取り組もう!(p.6-7) ②安全マーク (p.111,115,121,192,195,197など)  衛生マーク (p.111,115,124,126,132,134,140,141など)  ③本文掲載ページ(やってみよう) 教科書全体 ④教科書全体 ⑤教科書全体
14	道徳科との関連が適切に図られているか。	①「家族の一員としてできることを考えよう」では、家族・家庭とはどのような存在かを考える活動から具体的な家庭の仕事へと学習を展開し、家族の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築くことができるよう配慮されている。 ②「家庭生活と地域のかかわりを考えよう」「地域の人々と協力・協働しよう」では、地域の人々との助け合い、協働といった内容を取り上げ、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めることができるように配慮されている。 ③さまざまな人と助け合い、生活していく上で大切なことにはマークを示し、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めることができるように配慮されている。 ④そのほか、道徳の学習との関連を「リンクマーク」で示しました。	①家庭の一員としてできることを考えよう(p.14-17) ②家庭生活と地域のかかわりを考えよう(p.26-27) 地域の人々と協力・協働しよう(p.28-31) ③共生マーク (p.26-31,57,64,73,225) ④リンクマーク  小学校家庭科(p.12)/道徳(p.18,28)/保健体育(p.38)/理科(p.74,80)/社会(p.240,258)/技術分野(p.256)/家庭分野(p.25,48,86)など
15	個に応じた指導が適切に行えるよう工夫されているか。	①生徒一人ひとりが自分の課題を設定して、問題解決的な学習ができるように配慮されている。 ②調理実習や布を用いたものの製作では、生徒一人ひとりが自分のつくりたいものをつくれるように配慮されている。 ③学習をふり返り、生徒一人ひとりが気づいたこと、学んだことを記録できる欄が設けられている。 また、巻末には、家庭分野の学習を通して、できるようになったこと、身につけたことなどを書き込めるスペースがあり、生徒一人ひとりが自分の学習をふり返ることができるよう配慮されている。 ④生徒の理解度や興味・関心に応じて、学習を進められることができるよう、発展的な学習内容はマークで明示されている。	①学びを生かそう (p.32-33,66-67,102-103,158-159,176-177など) 生活の課題と実践(p.282-291) ②調理実習 (p.124-129,132-137,140-149など) 布を用いた製作(p.199-207) ③ふり返る(私の学び) (p.17,23,27,31,43,73,75,165,169,217,219など) 家庭分野の学習をふり返ろう(p.292) ④発展的な学習内容 (p.53,64-65,157,221,236-237,270) 
16	安全・衛生教育への対応は適切か。事故防止、安全への配慮が十分になされているか。	①「実習は安全に取り組もう!」では、実習時の服装や取り組み方の注意点をとり上げ、安全に実習を行うことができるよう配慮されている。 ②調理実習や布を用いた製作のページなどでは、事故防止や衛生のために気をつけるべきことがマークで示され、生徒が注意しながら実習に取り組めるよう配慮されている。 ③食物アレルギーについては食品の表示とともに取り上げており、調理実習ページでは、特定原材料を使用する料理に代替食品の例を示し、食物アレルギーに配慮されている。	①実習は安全に取り組もう!(p.6-7) ②衛生マーク (p.111,115,124,126,132,134,140,141など) 安全マーク (p.111,115,121,192,195,197など) ③アレルギー(アレルギー物質) (p.107,109) 食物アレルギーへの対応 (p.126,129,136,137,142,143)
17	他教科との関連および各学習内容との関連が配慮されているか。	他教科や小学校など、ほかの学習との関連をマークで示し、幅広い知識と教養が身につけられるよう配慮されている。	リンクマーク 小学校家庭科(p.12)/道徳(p.18,28)/保健体育(p.38)/理科(p.74,80)/社会(p.240,258)/技術分野(p.256)/家庭分野(p.25,48,86)など

18	家庭分野学習のガイダンスが適切に行えるよう配慮されているか。	小学校までの学習やこれまでの成長をふり振り返りながら、中学校での家庭分野の学習が見通せるように配慮されている。	私の成長と家庭分野の学習(家庭分野のガイダンス)(p.8-11)
19	小学校の学習内容との関連が図られているか。	小学校の学習との関連がわかるよう「リンクマーク」が掲載されている。	リンクマーク 小学校家庭科(p.12)/道徳(p.18,28)/保健体育(p.38)/理科(p.74,80)/社会(p.240,258)/技術分野(p.256)/家庭分野(p.25,48,86)など
20	発展的な学習内容が適切に取り扱われているか。	生徒の理解度や興味・関心に応じて、学習を進められることができるよう、発展的な学習内容はマークで明示されている。	発展的な学習内容 (p.53,64-65,157,221,236-237,270)
21	生徒の興味・関心への配慮、生徒の学習意欲を喚起するための工夫がされているか。	①章の導入では、テーマに沿って生徒の興味・関心をひく写真やイラストを見開きで掲載し、学習にスムーズに入れるように配慮されている。 ②本文掲載ページの導入では、生徒同士や先生との会話の場面で中学生の生活の1コマを取り上げ、学習への意欲を喚起するように配慮されている。 ③地域や社会で活躍している人や、専門学校へ進学した先輩など、学習内容にかかわりのある人々からのメッセージを掲載し、家庭分野の学習内容への生徒の興味・関心を喚起するように配慮されている。	①導入(章の扉) (p.12-13,36-37,70-71,162-163,212-213など) ②見つめる (p.14,18,62,72,74,80,164,166,214,218,240,244など) ③メッセージ (p.31,49,63,184,191,229,247) センパイに聞こう! (p.35,69,161,211,235,281)

▶ 今日の課題への対応


	検討の観点	内容の特色	対応ページ
22	指導経験の浅い先生が指導しやすいように配慮されているか。	①本文掲載ページは、「見つめる」→「学ぶ」→「ふり返る」の流れに沿った紙面構成で、授業の流れをひと目で捉えることができるように配慮されている。 ②評価の観点に沿って生徒が学習を評価できるコーナーがあり、指導と評価を一体化させやすいように配慮されている。 ③実習題材の作業手順を丁寧に示し、起こりがちな失敗なども事前にチェックできるため、教科書に沿って作業を進めれば安全で衛生的に実習ができるように配慮されている。 ④調理実習や布を用いた製作のページなどでは、事故防止や衛生のために気をつけるべきことがマークで示され、安全で衛生的な実習のためのポイントがわかるように配慮されている。	①本文掲載ページ(やってみよう)教科書全体 ②ふり返る (p.17,23,27,31,43,55,57,61,73,75,81など) 学習のふり返り (p.34,68,160,210,234,280) ③調理実習 (p.124-129,132-137,140-149など) 布を用いた製作(p.199-207) ④衛生マーク (p.111,115,124,126,132,134,140,141など) 安全マーク (p.111,115,121,192,195,197など)
23	評価を行うことができる場面が適切に設けられているか。	①本文掲載ページの「ふり返る」には、生徒が評価を書き込める欄があり、学習のまとめりに自己評価ができるように配慮されている。 ②章末のまとめの「学習のふり返り」では、3観点に沿って学習をふり返る問題が掲載されている。	①ふり返る (p.17,23,27,31,43,55,57,61,73,75,81など) ②学習のふり返り (p.34,68,160,210,234,280)
24	カリキュラム・マネジメントへの配慮はされているか。	他教科や小学校など、ほかの学習との関連をマークで示し、指導計画を立てる際の参考になるように配慮されている。	リンクマーク 小学校家庭科(p.12)/道徳(p.18,28)/保健体育(p.38)/理科(p.74,80)/社会(p.240,258)/技術分野(p.256)/家庭分野(p.25,48,86)など
25	コンピュータや情報通信ネットワークの活用などのICT教育が適切に行えるよう配慮されているか。	①調理動画などのコンテンツを参照できる二次元コードが掲載され、基礎的な知識・技能の習得を補えるよう配慮されている。 ②学習者用デジタル教科書が発行され、ICT機器を有効に活用したり、特別支援教育に対応したりすることができるよう配慮されている。	①二次元コード(QRコード) 動画(p.7,21,43,59,113,125など)、外部リンク (p.17,27,57,65,97,175,217,261など) ②学習者用デジタル教科書(発行予定)
26	防災教育に配慮されているか。	①「実習は安全に取り組もう!」では、実習中に地震が起きた時の身の守り方をイラストで掲載し、生徒が実習前に安全な行動を確認できるよう配慮されている。 ②住生活のページでは、災害に備えた住まい方の学習が適切に扱われ、生徒が日頃から防災の意識を高められるよう配慮されている。 ③食生活のページでは災害時の調理方法、衣生活のページでは災害時の衣服の備えや洗濯に関するコラムが掲載され、災害時の対応について生徒が関心を持てるように配慮されている。 ④災害に備えるために注意することを扱っている箇所には「防災マーク」を掲載し、生徒が防災への意識を高めることができるよう配慮されている。	①実習は安全に取り組もう!(p.6-7) ②災害に備えた安全な住まい方を考えよう (p.228-231) ③災害時の食生活を考えよう(p.149) 非常時の衣生活(p.185) ④防災マーク (p.149,185,229,230など)



	検討の観点	内容の特色	対応ページ
27	オリンピック、パラリンピック教育の取り扱いは適切か。	衣生活のページでは、東京オリンピック、パラリンピックに向けて東京都が製作した観光ボランティアのユニフォームを写真で紹介し、生徒が身の回りの生活からオリンピック、パラリンピックへのつながりを感じ、興味・関心をもてるよう配慮されている。	東京都が製作した観光ボランティアのユニフォーム (p.165)
28	地域や学校の実態への対応は配慮されているか。	①「家庭生活と地域のかかわりを考えよう」「地域の人々と協力・協働しよう」では、地域の人々との助け合い、協働といった内容を取り上げ、生徒が地域で活躍するイメージをもち、地域に合わせた取り組みができるよう配慮されている。 ②高齢者疑似体験や介助の活動例、幼児とのふれ合い実習の様子などを掲載し、実際に高齢者や幼児とふれ合う機会がもてない場合でも、教科書を使って学習できるよう配慮されている。 ③地域の食文化や日本各地の住まいの例などをわかりやすい写真とともに取り上げ、それぞれの地域で活用しやすいように配慮されている。 ④調理実習のページでは、時間がないときの調理方法を紹介したり、蒸し器の代わりにフライパンを使った蒸し料理を掲載したり、学校の実態に合わせて活用しやすいように配慮されている。	①家庭生活と地域のかかわりを考えよう (p.26-27) 地域の人々と協力・協働しよう (p.28-31) ②高齢者疑似体験、介助の活動例 (p.29-30) 幼児とのふれ合い実習 (p.58-63) ③地域の食材の例 (p.150-151) / 全国各地のおもな郷土料理 (p.152-153) / 各地の汁物や煮物の例 (p.156-157) / 日本各地の住まいの例 (p.212-213) ④時間がないときは? (p.125) / おかずづくりに電子レンジを活用してみよう (p.146) / 魚のホイル蒸し (p.137)、蒸し野菜サラダ (p.143)
29	科学的視点への配慮がされているか。	①調理のページでは、材料の役割や調理器具の働きなどを科学的な視点から説明し、裏付けとともに生徒が理解できるように配慮されている。 ②食生活や衣生活のページでは、顕微鏡写真や実験の写真などを掲載し、生徒の科学的な理解を助けるように配慮されている。	①しょうがの働き (p.124) / 落としぶたの働き (p.134) / 野菜の調理上の性質 (p.139) など ②おもな食中毒のウイルス・細菌 (p.111) / 衣服の汚れと性能の変化、見えない汚れ (p.178-179) など
30	消費者教育の取り扱いは配慮されているか。	①A編からC編を通して、消費生活にかかわる内容には「消費者マーク」を示し、生徒が消費者としての意識をもてるように配慮されている。 ②若者の消費者トラブルの例を、統計資料や具体例とともに掲載し、生徒が身近な事柄として捉えられるように配慮されている。 ③中学生も「消費者市民社会」をつくる一員であることへの気づきをもたらす記述と資料が充実し、消費者としての自覚を促すように配慮されている。 ④身の回りで見つけることのできるマークやラベルを多数掲載し、消費者としての適切な選択ができるように配慮されている。	①消費者マーク (p.54,104,151,171,172,238) ②若者の消費者トラブルの例 (p.257) ③消費生活が社会に与える影響を考えよう (p.268-273) ④暮らしの中のマーク・ラベル (巻末口絵9-10)
31	環境教育の取り扱いは配慮されているか。	①持続可能な社会の構築のための環境にかかわることには「環境マーク」を示し、生活と環境のかかわりに気づくことができるように配慮されている。 ②SDGsのロゴを掲載し、17の目標から重要だと思うものを選ぶ活動を通して、持続可能な社会の構築について身近なことから行動につなげられるように配慮されている。 ③消費者としての行動が環境へ及ぼす影響の記述を充実し、生徒が身近な生活からこれからの行動を考えることができるように配慮されている。	①環境マーク (p.108,112,121,170,172,182,194,238) ②SDGsとは? (p.238-239) ③環境に及ぼす影響を考えて行動しよう (p.274-279)
32	伝統文化に関する内容に配慮されているか。	日本の伝統的な年中行事や、衣食住の生活にかかわる日本の伝統文化を取り上げることで、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるよう配慮されている。	年中行事と私たちの暮らし (巻頭口絵3-p.1) / 地域の食文化を知ろう (p.150-153) / 和食の調理をしてみよう (p.154-157) / 和服、ゆかたを自分で着てみよう (p.168-169) / 日本の伝統的な住まい (p.216-217)
33	キャリア教育に対応した指導ができるように配慮されているか。	地域や社会で活躍している方や、専門学校へ進学した先輩など、学習にかかわりのある人々からのメッセージを掲載することで、生徒が進路を想像し、考えやすくなるように配慮されている。	メッセージ (p.31,49,63,184,191,229,247) センパイに聞こう! (p.35,69,161,211,235,281)
34	国際理解、グローバル教育に関する取り組みがされているか。	①日本の伝統文化を取り上げることで、我が国の文化と郷土について知り、紹介することができるように配慮されている。 ②世界の衣食住文化を取り上げ、他国を尊重する態度を養うことができるよう配慮されている。 ③地域の外国人とかかわるイラストや共生マークを掲載し、さまざまな人との共生について意識づけられるように配慮されている。	①年中行事と私たちの暮らし (巻頭口絵3-p.1) / 地域の食文化を知ろう (p.150-153) / 和食の調理をしてみよう (p.154-157) / 和服、ゆかたを自分で着てみよう (p.168-169) / 日本の伝統的な住まい (p.216-217) ②世界の衣食住 (発展的な学習内容) (p.236-237) ③地域の外国人とかかわるイラスト (p.9,10,31) 共生マーク (p.26-31,57,64,73,225)



▶ 学びやすい学習への工夫

	検討の観点	内容の特色	対応ページ
35	内容が系統的に配慮されたものになっているか。	①学習指導要領に沿った構成になっており、知識・技能を身につける本文ページ(やってみよう)と思考力・判断力・表現力を養うページ(学びを生かそう)をくり返すことで、問題解決的な学習を通して資質・能力が身につくように配慮されている。 ②実習題材は、基礎技能の練習ができる題材から問題解決的な題材へと系統的に配列し、生徒の発達段階に合わせて取り組めるように配慮されている。	①家庭分野 目次 (巻頭口絵1-2) ②調理実習 (p.124-129,132-137,140-149など) 布を用いた製作(p.199-207)
36	人権や福祉に配慮されているか。	①男女共同参画社会に関するコラムを掲載したり、イラストや写真で男女の役割や服装が偏らないように配慮されている。 ②車椅子にのっている生徒や外国人の生徒が活動しているイラストを掲載し、多様な生徒が協力して学習できるように配慮されている。	①男女共同参画社会を目指して(p.17資料)/女子のスポンの制服(p.165) ②多様な生徒 (p.4,282)
37	表紙のメッセージは学習内容に配慮されているか。	①男女の生徒が対話的に学習をしている様子を示し、街のイラストから家庭分野の学習内容をイメージできるデザインとなっている。 ②サブタイトルは「くらしを創造する」と明記し、家庭分野として目指す生徒像を明確にしている。 ③技術分野と家庭分野の表紙を合わせることで、持続可能な社会と人とのつながりを大切に生活する、技術・家庭科の学習目標をイメージすることができる。	①～③表紙全体 
38	ユニバーサルデザインに配慮されているか。	①カラーユニバーサルデザインの視点から、図やグラフの色遣いで、色による区別がなく、色の境界をはっきりと識別できるように配慮されている。 ②ユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすさに配慮した文字の大きさや行間になっている。	①教科書全体 ②教科書全体
39	道具や材料は、実習内容を考慮しながら、安全な取り扱いに配慮されているか。	①調理器具と製作のおもな道具や材料は、学校ごとの実習内容に応じて身近で扱いやすいものが掲載されている。 ②「実習は安全に取り組もう!」には、調理器具や製作の道具の危険な使い方を行っている生徒を見つけるコーナーがあり、生徒が器具や道具の安全な取り扱いを意識できるように配慮されている。	①身近な調理器具、使い方(p.114-119)/製作に使うおもな道具、使い方(p.192-198) ②危険な取り組み方をしている人を見つけよう(p.7)
40	資料、統計などの出典、出所が明示されているか。	資料、統計などの出典や出所を公平に記述している。	教科書全体
41	文章表現は適切か。	①本文は、音読のしやすさを考慮した簡潔な文章になっており、吹き出しは親しみやすい口語的な言い回しで使用されている。吹き出しの中には、読みやすいところで改行されている。 ②漢字は基本的に常用漢字を使用し、中学校の配当漢字には、見開き単位で初出にふり仮名がふられている。	①教科書全体 ②教科書全体

▶ 造本・用紙・印刷

	検討の観点	内容の特色	対応ページ
42	印刷は鮮明で見やすく、製本は3年間の使用に耐えるように配慮されているか。	①印刷は鮮明で、明るく目にやさしい色遣いになっており、生徒の負担にならず読みやすいよう配慮されている。 ②料理や布の製作などの実習ページの写真が細部まで鮮明に印刷されており、完成のイメージがしやすく実習中に参照することに適している。 ③製本は、3年間の使用にも十分耐えられるよう丈夫な製本がされている。表紙は防水加工がされており、汚れにくく丈夫さが長持ちするよう配慮されている。 ④紙は軽くて、生徒が持ち運びやすいよう配慮されている。なおかつ裏移りのないものが採用されており、書き込みにも適している。	①教科書全体 ②調理実習 (p.124-129,132-137,140-149など) 布を用いた製作(p.199-207) ③教科書全体 ④教科書全体
43	特別支援教育、色覚特性などの発達特性について配慮されているか。	色遣いやフォント、余白のバランス、図の見易さなどが工夫され、ユニバーサルデザインに配慮されている。	教科書全体
44	紙面の大きさは適切か。	写真や図などの資料が大きく見えて、なおかつ机の上で場所を取らない判型が採用され、授業で使いやすいよう配慮されている。	教科書全体
45	表紙の製本は適切か。	表紙は防水加工がされており、汚れにくく丈夫で長持ちするよう配慮されている。	表紙